

別紙

I. 事業評価総括表（元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営等措置	大分スポーツ公園 管理運営事業	大分県	419,345,000	150,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大分スポーツ公園管理運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大分県			
交付金事業実施場所	大分市大字横尾（大分スポーツ公園）				
交付金事業の概要	大分スポーツ公園の管理運営委託（平成31年4月～令和2年3月）				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 大分県長期総合計画『安心・活力・発展プラン2015』（平成27年度～令和6年度） 「発展」3 スポーツの振興 (1) 県民スポーツの推進 □ これからの基本方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康の保持・増進を図り、健康で活力に満ちた長寿社会を実現するため、幼児から高齢者までライフステージに応じたスポーツ活動を推進します。 ・人や地域の交流を促進することで、地域に一体感や活力を醸成し、地域社会の再生に貢献するため、住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境を整備します。 <p>【目標】 年間利用者数 R1年度 1,308,000人 R5年度 1,200,000人</p>				
事業開始年度	平成27年度	事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由	当該施設管理運営事業の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和元年度
	年間利用者数 1,308,000人	年間利用者数 1,308,000人	成果実績	人	1,143,762
			目標値	人	1,308,000
			達成度	%	87.4%
	評価年度の設定理由				
	指定管理の基本協定書において、年間利用者数を目標指標として定めているため、年度毎に達成度を確認する必要がある。				
交付金事業の定性的な成果及び評価等					

目標達成度は87.4%であるが、9月のRWC開催準備期間中の利用制限及び3月の新型コロナウイルスの影響による利用制限が想定外であったため、その月を過去3か年平均実績値に置き換えると、年間利用者数は1,278,909人、達成度は97.8%となり、概ね達成できたと言える。

評価に係る第三者機関等の活用の有無
有（行財政改革推進委員会指定管理者評価部会による評価を実施）

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標	単位	29年度	30年度	元年度	
	年間利用者数	活動実績	人	1,088,487	1,199,995	1,143,762
		活動見込	人	1,220,000	1,220,000	1,308,000
		達成度		89.2%	98.4%	87.4%

交付金事業の総事業費 等	29年度	30年度	元年度	備考
総事業費	378,363,000	378,363,000	419,345,000	
交付金充当額	150,000,000	150,000,000	150,000,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	150,000,000	150,000,000	150,000,000	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
大分スポーツ公園管理運営委託	随意契約（指定管理者制度）	（株）大宣	419,345,000

交付金事業の担当課室	土木建築部 公園・生活排水課
交付金事業の評価課室	土木建築部 公園・生活排水課

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大分県立総合文化センター及び県立美術館管理運営事業	大分県	453,114,000	200,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大分県立総合文化センター及び県立美術館管理運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大分県			
交付金事業実施場所		大分市高砂町（総合文化センター）、大分市寿町（大分県立美術館）			
交付金事業の概要		大分県立総合文化センター及び大分県立美術館の管理・運営委託 （平成31年4月1日～令和2年3月31日）			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		大分県長期総合計画 【発展】2 芸術文化による創造県おおいとの推進 （1）芸術文化の創造 ①多彩で優れた芸術文化に触れる機会の提供 他 目標値 年間ホール利用率：87%、年間美術館来館者数：500,000人			
事業開始年度		平成18年度	事業終了（予定）年度	未定	
事業期間の設定理由		施設の管理運営事業であり、委託契約が途切れるわけにはいかない。			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和2年度		
	文化センターホール年間利用率	利用率：利用件数（回）／利用可能日数（日）	成果実績	%	81.2		
			目標値	%	87.0		
			達成度	%	93.3		
	美術館来館者数	美術館来館者数（人）	成果実績	人	532,307		
			目標値	人	500,000		
			達成度	%	106.5		
	評価年度の設定理由						
	基本協定書に目標指標を定めており、毎年度評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
概ね達成できた。 （センター利用率については目標に達成していないが、コロナの影響のない2月末までであれば89.0%と目標達成している。）							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
有（指定管理業務については、行財政改革推進委員会指定管理者評価部会による評価を実施）							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	29年度	30年度	令和元年度
	文化センターホール年間利用率	活動実績	%		88	91	81.2
		活動見込	%		87	87	87
		達成度			101.1%	104.5%	93.3%
	活動指標			単位	29年度	30年度	令和元年度
	美術館来館者数	活動実績	人		648,223	572,001	532,307
		活動見込	人		500,000	500,000	500,000
		達成度			129.6%	114.4%	106.5%

交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
総事業費	454,179,139	448,958,000	453,114,000	
交付金充当額	200,000,000	200,000,000	200,000,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	200,000,000	200,000,000	200,000,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
施設の管理運営	指定管理委託	公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団	453,114,000	
交付金事業の担当課室	大分県企画振興部芸術文化スポーツ振興課			
交付金事業の評価課室	大分県企画振興部芸術文化スポーツ振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	大分県立武道スポーツセン ター管理運営事業	大分県	141,309,715	50,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（31年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大分県立武道スポーツセンター管理運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大分県	
交付金事業実施場所	大分市大字横尾（大分県立武道スポーツセンター）		
交付金事業の概要	武道スポーツセンターの管理運営委託（平成31年4月～令和2年3月）		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 大分県長期総合計画『安心・活力・発展プラン2015』（平成27年度～令和6年度） 「発展」3 スポーツの振興 (1) 県民スポーツの推進 <input type="checkbox"/> これからの基本方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康の保持・増進を図り、健康で活力に満ちた長寿社会を実現するため、幼児から高齢者までライフステージに応じたスポーツ活動を推進します。 ・人や地域の交流を促進することで、地域に一体感や活力を醸成し、地域社会の再生に貢献するため、住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境を整備します。 <p>【目標】 年間利用者数 H31年度 164,000人 H35年度 293,000人</p>		
事業開始年度	平成31年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由	当該施設管理運営事業の終期まで		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	年間利用者数 164,000人	年間利用者数 164,000人	成果実績	人	208,521		
			目標値	人	164,000		
			達成度	%	127.1%		
	評価年度の設定理由						
	指定管理の基本協定書において、年間利用者数を目標指標として定めているため、 年度毎に達成度を確認する必要がある。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
有（行財政改革推進委員会指定管理者評価部会による評価を実施）							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	R01年度	R02年度	R03年度
	年間利用者数		活動実績	人	208,521		
			活動見込	人	164,000	257,000	271,000
			達成度		127.1%	0.0%	0.0%
交付金事業の総事業費 等	R01年度	R02年度	R03年度	備 考			
総事業費	141,309,715						
交付金充当額	50,000,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	50,000,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
大分県立武道スポーツセンター管理運営委託		随意契約（指定管理者制度）		（株）大宣		141,309,715	
交付金事業の担当課室	教育庁 体育保健課						
交付金事業の評価課室	教育庁 体育保健課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	スクールバス整備事業	大分県	9,185,000	9,185,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（ 令和元年度 ）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	スクールバス整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大分県				
交付金事業実施場所		大分県速見郡日出町大神1628-1（日出支援学校）				
交付金事業の概要		県立特別支援学校への就学の援助、安全な通学手段の確保、通学における保護者の負担軽減等、特別支援教育の充実のため、日出支援学校のスクールバスの整備に交付金を充当する。 (令和元年10月4日～令和2年3月31日)				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」 【発展】1生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造 (1) 子供の力と意欲を伸ばす学校教育の推進				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和元年度	
事業期間の設定理由		スクールバスの更新時期までに更新を行うため				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度
	県内の支援学校のスクールバスの整備率	県内の支援学校のスクールバスの整備率:整備済みバス台数/保有バス数	成果実績	%	100(20/20台)	
			目標値	%	100(20/20台)	
			達成度		100.0%	

	評価年度の設定理由					
	当該年度にスクールバスの更新を行うため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	県内の支援学校のスクー ルバスの整備台数	活動実績	台	0	0	1
		活動見込	台	0	0	1
		達成度		#DIV/0!	#DIV/0!	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	年度	年度	備 考		
総事業費	9,185,000					
交付金充当額	9,185,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	9,185,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	備品（車両）購入	一般競争入札	三菱ふそうトラック・バス 株式会社 九州ふそう大分支店	9,185,000		
交付金事業の担当課室	教育庁 教育財務課					
交付金事業の評価課室	教育庁 教育財務課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大分市立「のつはる少年自然の家」維持運営事業	大分市	4,210,726	4,210,726	総事業費 4,210,726円

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大分市立「のつはる少年自然の家」維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大分市	
交付金事業実施場所		大分市大字荷尾杵	
交付金事業の概要		のつはる少年自然の家の運営管理費（光熱費）に充当します。	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>大分市教育ビジョン2017（平成29年度～平成36年度） 基本方針3 社会教育の推進と生涯学習の振興 重点施策(1)生涯学習支援体制の充実 具体的施策② 地区公民館等の社会教育施設のソフト・ハード面の充実を図り、利用者の利便性向上に努めます。</p> <p>指標 「のつはる少年自然の家」の年間利用者数</p> <p>平成27年度 20,856人（基準） 平成31年度 22,500人（Ⅰ期） 平成36年度 23,500人（Ⅱ期）</p>	
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度 令和6年度
事業期間の設定理由		大分市教育ビジョン2017の終期まで	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	のつはる少年自然の家の年間利用者数（令和元年度22,500人）	のつはる少年自然の家の年間利用者数（令和元年度22,500人）	成果実績	人		21,256	
			目標値	人		22,500	
			達成度	%		94.5%	
	評価年度の設定理由						
	目標設定の大分市教育ビジョン2017の第I期の終期が令和元年度であることから、翌年度の令和2年度に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
本交付金の活用により、安定したライフラインの供給に資することができ、入所者の夏季・冬季の健康維持管理や快適性の向上につなげることができた。 次年度に向けては、利便性、快適性が向上したことから、利用者のさらなる満足度の向上につなげ、利用者の増加に向けた取り組みを進めていくこととしています。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
—							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	29年度	30年度	令和元年度
	自然の家利用団体数		活動実績	団体	155	137	132
			活動見込	団体	150	150	150
			達成度	%	103.3%	91.3%	88.0%
交付金事業の総事業費等	29年度	30年度	令和元年度	備考			
総事業費	3,939,710	1,456,010	4,210,726				
交付金充当額	3,939,710	1,456,010	4,210,726				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,939,710	1,456,010	4,210,726				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
電気代		随意契約		九州電力株式会社		4,165,983円	
ガス代		随意契約		大分県農業協同組合		44,743円	
計						4,210,726円	
交付金事業の担当課室		大分県商工観光労働部工業振興課					
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	消防用装備等整備事業	別府市	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,747,500円

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防用装備等整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		別府市		
交付金事業実施場所		別府市上野口町		
交付金事業の概要	<p>各種災害現場に出動する際に着用している防火衣について、「別府市消防吏員被服規程」内で、使用期限を5年と定めており、5年毎の更新を行っている。 災害現場での必須装備である消防吏員用防火衣を整備することで、公務災害の軽減及び災害現場等での消防隊員の安全確保を図れるため本交付金を充当する。</p> <p>・消防吏員用防火衣×25式（※平成26年度貸与職員24名、新採用職員1名 計25名）</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>別府市総合計画後期基本計画（平成28年度～平成32年度） 基本目標6 市民主体の活動が活発で、市民と行政の協働のまちづくりが行われている 6-1【安全】災害等に備え、地域での助けあい、つながりの中で市民の安全が守られている 6-1-1 防災・防犯体制の充実 6-1-2 消防・救急体制の充実</p>			
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度	
事業期間の設定理由	令和元年度に事業を終わらせる必要があったため			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	整備計画に基づく防火衣の更新	防火衣の整備率	成果実績	100
			目標値	100
			達成度	100
	評価年度の設定理由			
	令和元年度に整備が完了し、評価が可能のため			
	交付金事業の定性的な成果及び評価等			
消防吏員用防火衣を更新することで、規律性を正すことで職員の意識向上に繋がる。また、安全面も確保されることから怪我の予防にも繋がる。				
評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	防火衣の整備		活動実績	式	25	
			活動見込	式	25	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度			年度	備考	
総事業費	5,747,500					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
消防吏員用防火衣		指名競争入札		(株) 消防防災		5,747,500
交付金事業の担当課室		大分県商工観光労働部工業振興課				
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	市道町内線舗装工事事業	日田市	22,800,000	22,800,000	総事業費 25,716,900

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道町内線舗装工事事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日田市		
交付金事業実施場所		日田市天瀬町		
交付金事業の概要		市道町内線は、生活道路として利用されているほか、天ヶ瀬温泉街などへの観光客も多く利用していますが、前回整備から11年が経過し損傷が激しく支障をきたしているため、平成30年度から計画的に舗装工事を実施しており、本年度実施分の道路の舗装工事事業に交付金を充当します。 (事業量) 施行延長396.3m、幅員4.5m、舗装面積1,860㎡		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第6次日田市総合計画（平成29年度～平成39年度） 第4章 生活基盤 安全で快適に暮らす ～便利も快適もそろえる ひた～ 4-(1)道路・河川・公共交通の整備 ④生活関連道路の整備 ・地域の実情を考慮した効率的な道路整備 市道町内線舗装改修率 目標：100%		
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		市道町内線舗装工事計画期間		
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	市道町内線舗装改修率 100%	市道町内線舗装改修率 100%	成果実績	%
			目標値	% 100
			達成度	%
	評価年度の設定理由			
市道町内線舗装工事終了後、その翌年度早期に評価を実施します。				

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
第6次日田市総合計画に基づき、地域の実情を考慮した効率的な道路整備に取り組んでいる。市道町内線は生活道路として利用されているほか、天ヶ瀬温泉街などへの観光客も多く利用しているが、前回整備から11年が経過し損傷が激しく支障をきたしていたため、今回の整備によって車両、及び歩行者の安全性の確保され、地域住民の利便性の向上が図られた。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	年度
	道路舗装 延長L=394 m	活動実績	m	326	396	
		活動見込	m	326	394	
		達成度	%	100.0%	100.5%	
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	年度	備考	
総事業費		19,780,200	25,716,900			
交付金充当額			22,800,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分			22,800,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路舗装工事		指名競争入札		豊中建設株式会社		25,716,900
交付金事業の担当課室		企画振興部天瀬振興局				
交付金事業の評価課室		企画振興部地方創生推進課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	「うめキャンプ村」ケビン改修事業	佐伯市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,543,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和元年) 年度

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	「うめキャンプ村」ケビン改修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐伯市				
交付金事業実施場所		佐伯市宇目大字南田原2513番地3				
交付金事業の概要		うめキャンプ村は北川ダムにかかる斜張橋「唄げんか大橋」のたもとに位置し、キャンプ村内のケビン18棟は多くの者に利用されている。ケビン建築から20年以上経過し、外壁やテラス等の腐食、損傷が著しく、利用客に危険を及ぼす箇所もあることから、引き続きケビン4棟の改修に交付金を充当する。 <事業量> ケビン(おうけつ谷、観音滝、アカマツ、シャクナゲ)4棟改修 (デッキ・テラス・階段改修、網戸更新、外壁塗装)				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次佐伯市総合計画(平成30年(2018年)度～令和9年(2027年)度) 基本施策5 地域資源を生かした産業と観光の創生[産業振興] 国内誘客の推進 県内、福岡県域、宮崎県域などをターゲットにグランピング等キャンプ場の整備による誘客を図る。 【目標】 ■観光施設等入り込み客数 平成28年度 1,078,000人 → 令和4年度 1,294,000人 ■宿泊者数 平成28年度 180,912人 → 令和4年度 242,900人				
事業開始年度		30年度	事業終了(予定)年度		令和9年度	
事業期間の設定理由		キャンプ村内のケビンは、18棟あり平成29年度に、改修にかかる設計業務を実施しそれをもとに、平成30年度に4棟改修し、令和元年度4棟のケビンを改修予定。(期間内での全棟改修は難しいため、予算編成時に改修予算を計上予定)				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		成果実績			令和5年度	
		宿泊者数の増加	■宿泊者数 平成28年度 180,912人→令和4年度 242,900人	目標値	人	宿泊者数 242,900人
		達成度				
		評価年度の設定理由				
第2次佐伯市総合計画の「地域資源をいかした産業と観光の創生」に基づき設定						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
利用客の増減は、台風や冬季の道路凍結など天候、気候に影響されるため、ホームページ等を通じて正確な情報を発信し、利用客の増加につなげたい。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	30年度	令和元年度	年度	
	ケビン改修数		活動実績	棟	4	4	
			活動見込	棟	4	4	
			達成度	%	100%	100%	
交付金事業の総事業費等	30年度	令和元年度	年度		備考		
総事業費	4,320,000	4,543,000					
交付金充当額	4,320,000	4,400,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,320,000	4,400,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額(円)		
工事請負費	指名競争入札	多田建設			4,543,000		
交付金事業の担当課室	大分県商工観光労働部工業振興課						
交付金事業の評価課室	大分県商工観光労働部工業振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	市道赤峰線改良工事基金造成事業	臼杵市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,400,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道赤峰線改良工事基金造成事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		臼杵市					
交付金事業実施場所		臼杵市野津町大字秋山					
交付金事業の概要		市道赤峰線は、国道326号と市道川風線に接続し、市南西部（南野津地区）と大分市及び豊後大野市等主要都市を結ぶ重要路線であるが、幅員狭小で見通しの悪い箇所が残されており、車両通行及び通学時に危険な状態である。地域住民の利便と安全を図る点から全線における早期改良工事が望まれているため、着実な改良工事を行うための基金造成として交付金を充当する。 （事業量） <市道赤峰線の改良工事（L=1,020m、W=7.0m）のための基金造成>					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		第2次臼杵市総合計画（平成27年度～平成36年度） まちづくりの目標VI 社会基盤が整い、行動力がある市民が暮らすまち 施策の方針17 交通基盤を整える 具体的施策38 適正な道路整備及び災害にも強い道路網 ・市道赤峰線は、幅員狭小で見通しの悪い箇所が残されており、車両通行及び通学時に危険な状態であるため、本改良工事により、事故防止及び利便性の向上に努めます。 目標： 総合計画の整備期間内に計画している区間の安全が確保できた道路整備率100%（平成32年度）					
事業開始年度		平成16年度	事業終了（予定）年度	令和3年度			
事業期間の設定理由		当該交付金交付期間満了まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
		総合計画の整備期間内に計画している区間の安全が確保できた道路整備率100%	全体改良工事に占める改良達成率（%）	成果実績	%	87.5	
				目標値	%	87.5	
				達成度	%	100	
評価年度の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
今年度も交付金4,400,000円について遺漏なく基金造成することができました。また市道赤峰線の改良工事も計画通り53mの延長（基金を活用した全体改良工事に占める改良達成率87.5%）ができたので、来年度も引き続き確実な基金造成を行うとともに、工事充当も計画的に行っていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	改良済み区間＋未改良区間（1,020m）における改良距離	活動実績	m	780	840	893
		活動見込	m	780	840	893
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等		平成30年度	平成31年度	令和元年度	備考	
総事業費		8,439,000	9,998,000	7,323,800		
交付金充当額		8,400,000	8,800,000	6,900,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		8,400,000	8,800,000	6,900,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額	
工事請負費		指名競争入札		(有) 拡大興産	7,323,800	
交付金事業の担当課室		大分県商工観光労働部工業振興課				
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	飛田川農道整備事業	竹田市	15,000,000	15,000,000	総事業費 17,789,200
2	地域活性化措置	下河原自治会集会所施設整備補助金交付事 業	竹田市	6,000,000	6,000,000	総事業費 6,000,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	飛田川農道整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		竹田市			
交付金事業実施場所		竹田市大字飛田川			
交付金事業の概要		飛田川農道の改良工事 施工延長 L=80m 大型ブロック積工 A=16.3m ² カバート工 L=16.7m 用排水構造物工 L=101m 舗装工 A=570.2m ²			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		竹田市地方創生TOP総合戦略 4. コンパクトシティを構築し、集落機能（暮らし力）を高める （4）地域コミュニティの再構築 目標：当該農道の改良割合0%→100%			
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和元年度
事業期間の設定理由		竹田市地方創生TOP総合戦略の対象期間			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度
	当該農道改良割合100%	改良工事の進捗状況	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100.0%
	評価年度の設定理由				
	竹田市地方創生TOP総合戦略に平成31年度（令和元年度）目標が定められているため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	本交付金の活用により、市の特産品であるカボス栽培地と選果場を結ぶ飛田川農道を整備することで、カボス栽培の効率化及び利便性向上につながるだけでなく、周辺住民の生活道路としての機能も向上し、地域振興に大きく寄与する。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	施工延長		活動実績	m	80	
			活動見込	m	80	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	17,789,200					
交付金充当額	15,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	15,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
農道整備		指名競争入札		嶺田建設株式会社		17,789,200円
交付金事業の担当課室		大分県商工観光労働部工業振興課				
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課				

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	地域活性化措置	下河原自治会集会所施設整備補助金交付事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		竹田市				
交付金事業実施場所		竹田市直入町大字長湯				
交付金事業の概要		<p>築70年以上経過しており、老朽化が進んでいる当該公民館を新しく整備する事業に、交付金を充当する。</p> <p><集会所概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造平屋建 ・床面積 54.15㎡ 				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>竹田市地方創生TOP総合戦略</p> <p>4. コンパクトシティを構築し、集落機能（暮らし力）を高める</p> <p>（4）地域コミュニティの再構築</p> <p>目標：一時避難所も兼ねる当該集会所の整備0%→100%</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度		
事業期間の設定理由		竹田市地方創生TOP総合戦略の対象期間				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度
	当該集会所整備100%	集会所整備の進捗状況	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	竹田市地方創生TOP総合戦略に平成31年度（令和元年度）目標が定められているため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
老朽化が進んでいる当該集会所の整備をすることで、地域の住民がそこに集まり自治会組織の維持につながるだけでなく、災害が起こったときの一時避難所としての役割も担い、地域福祉の向上に寄与する。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	集会所整備 1棟		活動実績	棟	1	
			活動見込	棟	1	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	6,000,000					
交付金充当額	6,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	6,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
施設整備補助金				下河原自治会		6,000,000円
交付金事業の担当課室	大分県商工観光労働部工業振興課					
交付金事業の評価課室	大分県商工観光労働部工業振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付消防積載車整備事業	宇佐市	4,400,000	4,400,000	総事業費 13,156,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付消防積載車整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宇佐市			
交付金事業実施場所		宇佐市安心院町水車ほか1件			
交付金事業の概要		宇佐市では、取得後20年近く経過し、不具合の生じている消防積載車の更新を5カ年計画で消防団車両の全車両を行うことを予定しています。災害時の消防団の機動力を向上させ、消防団活動の迅速・円滑化を図るために、小型動力ポンプ付消防積載車の更新整備に交付金を充当します。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第二次宇佐市総合計画前期基本計画 第1章（安全・安心） 第4節消防・救急・救助 主要施策 3. 消防団の充実 消防団車両を更新することで消防団員の士気高揚を図り団員の積極的な消防団活動を促すとともに、訓練出席率が上がることにより積極的な火災予防の広報を実施することで、火災予防の思想普及につなげていきます。</p> <p>目標： 更新計画の目標（2台更新）（令和元年度）</p>			
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由		消防団車両の更新計画（平成30年度～令和4年度）に基づくもの			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	更新台数	更新計画の目標： 更新台数÷更新予定台数×100	成果実績	%	
			目標値	%	100
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
令和4年度に消防団車両の更新が完了する予定であるため					

交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>本交付金の活用により小型動力ポンプ付消防積載車を2台更新することができた。 次年度に向けては、更新した車両を積極的に広報やイメージアップ戦略に活用し、新規の消防団員の確保や既存団員の士気高揚に努め、地域の防災力の要としてのレベルアップを図っていく。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	年度	
	消防車両の整備台数		活動実績	台	3	2	
			活動見込	台	3	2	
			達成度	%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	年度	備考		
総事業費		20,274,300	13,156,000				
交付金充当額		4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
消防積載車整備		要件設定型一般競争入札		(株) 消防防災大分支店		13,156,000	
交付金事業の担当課室		大分県商工観光労働部工業振興課					
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	豊後大野市消防団消防ポンプ自動車整備事 業	豊後大野市	35,076,000	35,076,000	総事業費 37,180,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	豊後大野市消防団消防ポンプ自動車整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		豊後大野市				
交付金事業実施場所		豊後大野市犬飼町下津尾、清川町砂田				
交付金事業の概要		平成31年4月現在、豊後大野市消防団においては消防車両を56台所有しており、平成31年度から平成32年度にかけて5台の車両整備を計画している。有事の際の出動体制の確立、円滑な消防活動実施のため、車両整備事業に交付金を充当する。 <事業量>消防団消防ポンプ自動車（CD-I型 2台）				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		豊後大野市総合計画（平成28年度～平成37年度） 政策目標3 豊かなくらしと安心を実感できるまち 施策3-9 消防・救急体制の充実 （2）消防施設を整備する 火災等から市民を守り迅速な消火活動等を行うため、消防施設や消防車両、資機材、耐震性貯水槽等の計画的整備を進め、災害活動における機動力の確保と性能向上を図り、円滑な消防活動を推進します。 目標：緊急時の消防救急車の目的地到達10分圏域カバー率 82%以上（2020年度）				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度		
事業期間の設定理由		納期が2月28日であるため7月1日までに交付金事業を開始する必要がある				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
	緊急時の消防救急車の目的地到達10分圏域カバー率	緊急時の消防救急車の目的地到達10分圏域カバー率	成果実績	%		
			目標値	%	82%以上	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	豊後大野市総合計画で設定されている					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	災害活動における機動力の確保と性能向上を図られ、円滑な消防活動が期待される					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	消防ポンプ自動車		活動実績	台	2	
			活動見込	台	2	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	37,180,000					
交付金充当額	35,076,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	35,076,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
消防ポンプ		指名競争入札		新日本消防設備（株）		37,180,000
交付金事業の担当課室		大分県商工観光労働部工業振興課				
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	コミュニティバス車両整備事業	豊後大野市	7,425,000	7,425,000	総事業費 7,425,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	コミュニティバス車両整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		豊後大野市					
交付金事業実施場所		豊後大野市緒方町馬場					
交付金事業の概要		豊後大野市では平成24年1月より市内全域においてコミュニティバスを運行している。所有する19台の車両のうち1台が度々エンジンの不調による修繕・整備が必要となっており、また機能低下も著しいため、安全確保のため、コミュニティバス更新整備事業に交付金を充当する。 <事業量>コミュニティバス（25人乗り 1台）					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		豊後大野市総合計画（平成28年度～平成37年度） 政策目標3 豊かなくらしと安心を実感できるまち 施策3-1 交通ネットワークの整備 （4）コミュニティバスの運行を推進する 公共交通空白地帯を解消し、高齢者などの交通弱者に市街地や医療機関、公共施設等への移動手段を提供するため、コミュニティバスなどの地域公共交通の充実を図ります。 目標：コミュニティバス・あいのりタクシー利用者数 44,600人（2020年度）					
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度			
事業期間の設定理由		納期が2月28日であるため8月1日までに交付金事業を開始する必要がある					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
		コミュニティバス・あいのりタクシー利用者数	コミュニティバス・あいのりタクシー利用者数	成果実績			
				目標値	人	44,600	
				達成度			
		評価年度の設定理由					
		豊後大野市総合計画で設定されている					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
コミュニティバスなどの地域公共交通の充実が図られる。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	コミュニティバス車両		活動実績	台	1	
			活動見込	台	1	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	7,425,000					
交付金充当額	7,425,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	7,425,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
コミュニティバスの整備		指名競争入札		(有) 三重モータース		7,425,000
交付金事業の担当課室		大分県商工観光労働部工業振興課				
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	耐震性防火水槽設置事業 （挾間町南田代地区）	由布市	5,233,000	5,233,000	総事業費 6,642,900
2	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	耐震性防火水槽設置事業 （湯布院町並柳地区）	由布市	5,300,000	5,300,000	総事業費 9,047,500

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和元) 年度

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置 (交付規則第3条6号該当)	耐震性防火水槽設置事業 (挾間町南田代地区)				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		由布市				
交付金事業実施場所		由布市挾間町南田代地区				
交付金事業の概要		<p>現在、事業実施予定地にある防火水槽は、耐震性がなく、付近住民の高齢化等に伴い無蓋の防火水槽を定期的に清掃するなどの管理が難しく、有事の際に使用が困難になることが懸念されことから、耐震性防火水槽設置事業を実施する。</p> <p>【事業量】耐震性防火水槽設置 (耐震性貯水槽40㎡) 1基</p>				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>由布市総合計画重点戦略プラン (平成28年度～平成32年度) みんなで進める！持続可能なまちづくり (プラン1) 地域防災力強化プロジェクト 消防団、救急医療、教育機関等、多様な団体との連携・協働を通じたプロジェクト推進を目指す。</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了(予定)年度			令和元年度
事業期間の設定理由		令和元年度中に事業を終える必要があるため				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和2年度		
	消防団との連携に基づく、地域の実情にあった日常的な啓発活動や訓練の充実	防災訓練・研修回数150回のうち、令和2年度の当該地区の目標回数1回	成果実績			
			目標値	回	1	
			達成度			
	評価年度の設定理由					
	令和元年度中に事業を終える必要があるため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	由布市総合計画の評価等					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	耐震性防火水槽 (耐震性貯水槽40㎡) の設置		活動実績	基	1	
			活動見込	基	1	
			達成度	%	100	

交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考
総事業費	6,642,900			
交付金充当額	5,233,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,233,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額（円）
耐震性防火水槽設置工事	指名競争入札	(有) 佐藤鉄工		6,642,900円
交付金事業の担当課室	大分県商工観光労働部工業振興課			
交付金事業の評価課室	大分県商工観光労働部工業振興課			

II. 事業評価個表 (令和元) 年度

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置 (交付規則第 3 条 6 号該当)	耐震性防火水槽設置事業 (湯布院町並柳地区)				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		由布市				
交付金事業実施場所		由布市湯布院町並柳地区				
交付金事業の概要		<p>現在、事業実施予定地付近にある防火水槽が、道路改良工事に伴い撤去されることから、有事の際に使用が困難になることが懸念されるため、耐震性防火水槽設置事業を実施する。</p> <p>【事業量】耐震性防火水槽設置 (耐震性貯水槽 40m³) 1 基</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>由布市総合計画重点戦略プラン (平成 28 年度～平成 32 年度) みんなで進める！持続可能なまちづくり (プラン 1) 地域防災力強化プロジェクト 消防団、救急医療、教育機関等、多様な団体との連携・協働を通じたプロジェクト推進を目指す。</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了 (予定) 年度			令和元年度
事業期間の設定理由		令和元年度中に事業を終える必要があるため				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和 2 年度		
	消防団との連携に基づく、地域の実情にあった日常的な啓発活動や訓練の充実	防災訓練・研修回数 150 回のうち、令和 2 年度の当該地区の目標回数 1 回	成果実績			
			目標値	回	1	
			達成度			
	評価年度の設定理由					
	令和元年度中に事業を終える必要があるため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
由布市総合計画の評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	耐震性防火水槽 (耐震性貯水槽 40m ³) の設置		活動実績	基	1	
			活動見込	基	1	
			達成度	%	100	

交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考
総事業費	9,047,500			
交付金充当額	5,300,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	5,300,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額（円）
耐震性防火水槽設置工事	指名競争入札	木村土木		9,047,500円
交付金事業の担当課室	大分県商工観光労働部工業振興課			
交付金事業の評価課室	大分県商工観光労働部工業振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	挾間町上水道 挾間浄水場逆洗ポンプ更新 事業	由布市	3,090,000	3,090,000	総事業費 6,600,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	挾間町上水道 挾間浄水場逆洗ポンプ更新事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		由布市				
交付金事業実施場所		由布市挾間浄水場（由布市挾間町北方）				
交付金事業の概要		<p>挾間浄水場の逆洗ポンプは、昭和53年より挾間町全域（一部地域を除く）に給水を行うため、浄水を作る工程においての主要機器として稼働しており、ろ過池の安定化を構築するための、重要な役割を果たしている。近年、経年劣化や老朽化により逆洗ポンプn=1.0台に故障が頻発し、安定的な水道事業運営に支障をきたしている。逆洗ポンプn=1.0台の更新工事を行うことで快適な環境を整備することで安心して安定的な水道水の供給ができ、生活利便性の向上が期待され、地域住民の福祉の向上につながる。</p> <p>【事業量】逆洗ポンプn=1.0台</p>				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>安心・安全な水道水の安定供給と機器機能の課題を解消することで、水道事業の健全化を図る。</p> <p>由布市総合計画（平成28年度～平成37年度） 豊かな環境の中で快適な暮らしが実感できるまちづくり （施策1）豊かな自然環境の実現</p> <p>成果目標：「水道ビジョン」に基づく施策の推進</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度		
事業期間の設定理由		令和元年度中に事業を終える必要があるため				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和元年度
		水道ビジョン」に基づく施策の推進	逆洗ポンプ更新工事により更新された割合	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
令和元年度中に事業を終える必要があるため						
交付金事業の定性的な成果及び評価等						
由布市水道ビジョンの評価等						

評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度	
	逆洗ポンプ更新工事により、更新された割合	活動実績		%	100		
		活動見込		%	100		
		達成度		%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考			
総事業費	6,600,000						
交付金充当額	3,090,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	3,090,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的	契約の方法		契約の相手方	契約金額			
浄水場逆洗ポンプ更新工事	指名競争入札		(株)鳥羽鉄工	6,600,000			
交付金事業の担当課室	大分県商工観光労働部工業振興課						
交付金事業の評価課室	大分県商工観光労働部工業振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	活きいきランド多目的グラウンドトイレ建設事業	九重町	4,493,000	4,493,000	総事業費 12,292,500

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	活きいきランド多目的グラウンドトイレ建設事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		九重町			
交付金事業実施場所		九重町大字後野上17番地3 九重町活きいきランド多目的グラウンド			
交付金事業の概要		トイレの新築（木造平屋建、建床面積16.24㎡）			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		九重町第4次総合計画（平成24年度～平成33年度） 「第6章 豊かな人間性を育むまちづくり」 6-5スポーツ 主要政策「レクリエーション活動拠点の充実」 活きいきランドを中心としたスポーツ振興や九重グリーンパークの利用などレクリエーション活動拠点の充実を図ります。			
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和元年度
事業期間の設定理由		交付金事業の実施期間の説明資料のとおり			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度
	今回の活きいきランド多目的グラウンドトイレ建設事業により整備されたトイレの割合100%	整備率	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	活きいきランド多目的グラウンドトイレ建設事業により整備され完成した時点				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
本交付金の活用によりトイレ施設を充実されることでより一層の住民の利便性の向上が期待できる					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	年度
	今回の事業によりトイレを1棟整備する		活動実績	棟	1		
			活動見込	棟	1		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考			
総事業費	12,292,500						
交付金充当額	4,493,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,493,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
建築一式工事		指名競争入札		(有) 矢野技建		12,292,500	
交付金事業の担当課室		大分県商工観光労働部工業振興課					
交付金事業の評価課室		大分県商工観光労働部工業振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	町道烏帽子線側溝整備事業	玖珠町	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,785,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道烏帽子線側溝整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玖珠町			
交付金事業実施場所		玖珠町大字山田			
交付金事業の概要		<p>町道烏帽子線は、町の中心部に位置し幹線道路（国道210号）に直交している生活道路である。しかしながら、道路側溝の未改修区間が多く、開渠の側溝を原因とした脱輪事故や歩行者との接触事故の懸念があるため、側溝改修整備により、利用性の向上を図る。</p> <p>（総事業量） 施工延長L=128m 側溝延長L=98m （令和元年度事業量） 施工延長L=60m 側溝延長L=39m</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>玖珠町第5次総合計画（平成23年～平成32年） 第4編 うるおいのある魅力的なまちづくり（都市基盤の整備） 第3章 利便性の高い地域交通体系の整備 主要取組施策2 安全で人に優しい町道整備の推進 ・町民の要望を踏まえ、幹線道路と町道との接続を強化し、交通の円滑化と機能性の高い道路網整備を進める。 目標：町道烏帽子線と国道210号接続箇所の開渠側溝改修率100% 中間目標：60%（平成30年度） 最終目標：100%（令和元年度）</p>			
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度	令和元年度	
事業期間の設定理由		第5次総合計画の期間内			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	
	開渠側溝改修率100%	開渠側溝改修率100%	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100.0%
	評価年度の設定理由				
事業実施の翌年度早期に評価を実施。		交付金事業の定性的な成果及び評価等			
<p>当町では、第5次総合計画に基づき、利便性の高い地域交通体系の整備に取り組んでいる。町道烏帽子線は側溝の大半が開渠であり、脱輪事故や車と歩行者との接触事故が危惧されているため、開渠側溝を蓋つき側溝に改修することで、車両通行の安全性の確保、歩行者との接触事故防止につながり、道路交通の円滑化、地域住民の利便性の向上が図られた。</p>					

評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					
活動指標	単位	平成30年度	令和元年度	年度	
交付金事業の活動指標及び活動実績 開渠側溝の改修延長を指標とする	活動実績	m	59	39	
	活動見込	m	59	39	
	達成度	%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	年度	備考	
総事業費	4,812,480	4,785,000			
交付金充当額	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分					
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要					
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
町道の側溝整備工事	指名競争入札	(有) 佐々木建設	4,785,000円		
交付金事業の担当課室	商工労働部工業振興課				
交付金事業の評価課室	商工労働部工業振興課				